

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151
担当者の所属・氏名 アレルギー膠原病科 中井 健宏

【研究責任者】

聖路加国際病院 アレルギー膠原病科 中井 健宏

全身性エリテマトーデス（SLE）と疾患再燃後におけるステロイド減量についての研究

1.研究の対象

- ・2006年4月1日から2024年4月30日までに聖路加国際病院アレルギー膠原病科において治療を受けられたSLE患者の方。

2.研究の目的・方法

ステロイドはSLEの病状を抑えるために必要になりますが、長く投与することで副作用による障害が大きくなります。

そのためSLE治療の潮流として早めにステロイドを減量することが重要になります。

本研究では当院で治療を受けられたSLE患者の方を対象として、病状が悪くなった後にどの程度ステロイドが減らしているか、ステロイドを減らしやすい患者さん、減らしにくい患者さんの特徴について研究することを目的としております。調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2026年3月31日までの予定です。当該データの利用期間は、2024年7月1日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

カルテ番号、年齢、性別、病歴、血液検査・尿検査データ、画像データ等